

募 集 要 項

氏 名：岡部 曜子	研究室：4 研 319
専 攻 分 野：組織論、経営情報論	
演習テーマ：組織コミュニケーション	E-mail：okabeyo@cc.kyoto-su.ac.jp

演習内容・主なテキスト

組織の運営に必要なシステム思考力、複眼思考力、コミュニケーション力、理論的思考力、発想力を養うことに主眼を置く。具体的なテーマとしては、組織情報流を組織の中を情報がどのように流れているか、パフォーマンスの良い企業はどのような情報共有のしくみをもっているか、効率的な情報活用のために情報技術がどのように使われているか、セキュリティの問題をどのように解決するか、といったトピックについての事例を通じて検討する。

テキストは、2年生は『ケースに学ぶ経営学（新版）』（東北大学経営学グループ有斐閣）、3年生は『経営は十年にしてならず』（三品和宏、東洋経済新報社）をメインテキストに用いる。これらに加えて、『思考の整理学』（外山滋比古、ちくま書房）、『日経ビジネス』等の主要なビジネス雑誌の記事、you tube 動画を随時使用する。

ゼミなので自主性や協調性が求められ、普段の授業では「読み、書き、話す」作業が多くなる。教室外での活動もゼミ活動の一環とみなしている。例えば、2022年の春から数回行っている古着・食品販売プロジェクト、企業見学、企業コンペへの応募などに積極的に参加してほしい。

<演習1>

上記のケーススタディ集を用いて、さまざまな事例について経営学の理論を用いて分析する手法を学ぶ。グループワークを行い、内容をパワーポイントで発表し、クラスでディスカッションをするという方法を取る。発表者に対して、他のゼミ生全員が報告内容や資料やプレゼンの仕方について評価シートに記入し、フィードバックを行う。また、オンライン教材を用い、課題解決や複眼的な思考を習得する。与えられた課題（例えば、自分の町で儲かるハンバーグ店を開くにはどの立地がいいか、仕事で100人に一人の稀有な人材になるにはどうすればいいか、等）について考え、グループでディスカッションし、代表者がグループの意見をまとめて報告し、その後、個人でワークシートを仕上げるといった作業を毎回の授業で行う。ワークシートは論理的な文章を「書く」という練習の意味もあるので、教員が内容だけでなく、文言や表現にまで至りチェックして返却する。また、各人が3分間のスピーチ（論題は時事問題など）を行い、ゼミ生からのフィードバックをもらう。

<演習2>

ケーススタディについてのグループワークを引き続き行う。課題解決のディスカッションとワークシートの作成も引き続き行う。スピーチも随時行うが、最初はあらかじめ原稿等を準備してスピーチし、全員が担当を終わった後の2周期目は、別の論題で原稿を使わずにスピーチをし、3周期目は即興のスピーチをしてもらうこととし、毎回相互に評価しあう。学期末に向けてグループワークで取り上げた企業やテーマについてレポートを作成する。論理構成能力や文章能力を高める目的であるので、教員が一人ずつに詳しいコメントをしながら返却する。

＜演習 3＞

3年生はゼミ活動が多岐にわたり、すべての活動において自主性が求められ、全てのゼミ生が何らかの役割を分担することになる。ふだんの授業では上記の『経営は十年にしてならず』の各章の内容についてグループを行い、プレゼンを行う。また、演習1で行った課題解決・複眼思考のワークを再開するが、さらに深い思考と高度な表現が求められる。大学外部の起業コンペに応募する。そののち、期末試験終了後に企業見学を行う。さらに、ゼミ生の希望に応じて、2022年から行っている学内での古着・食品販売プロジェクトや秋の学祭での模擬店やゼミ発表大会の準備を進める。夏休みの宿題として大学図書館の書評大賞に応募する。

＜演習 4＞

ゼミ発表大会、古着・食品販売（秋のバージョン）、学祭への参加などに向けて、ゼミ生全員で取り組む。いくつかの作業班に別れ、データの収集、発表のためのパワーポイント資料の作成やプレゼンの担当などそれぞれが得意な分野で役割を担う。教員はアドバイスを行うが、具体的な進め方について学生が自主的に相談しながら実践していくことが求められる。

＜演習 5・6＞

就職活動が終了した後は、卒論の執筆準備に取りかかる。10月末ごろに中間報告を行い、12月末に最終報告を行う。ふだんの授業では、時事的な経営問題を取り上げて2年生の時から続けてきた「読み・書き・話す」の訓練の総仕上げとして、スピーチ、プレゼン、レポート執筆を行う。2年、3年から現在までを振り返り、自分の能力がどれだけ高まったか、就職後はどのような目的意識を持って仕事をしていくかについて、しっかりと自覚できるように促す。また、2年や3年のゼミ生と合同ゼミを開き、パネルディスカッション形式で就職活動についてのアドバイスを行う。

教員からの要望

組織論や経営管理論などの科目を履修し、基礎的な知識を身につけておいてほしい。これまでに何か1つでも（スポーツ、中高時代の生徒会活動、ボアランティア、語学学習、学園祭での企画等）一生懸命に打ち込んだ経験のある人を求める。ゲストスピーカーを招聘したり、教室外で活動することも多いので、アイデア豊富な人、ゼミや学部を越えたネットワーク作りを目指す人、柔軟にオープンなコミュニケーションができる人に参加してほしい。

履修希望科目

組織論、経営情報管理論

教員の自己紹介

明るく元気にゼミ生に接するように努めています。趣味は料理、美味しいものを食べること、インテリアショップや建築物を見て歩くことなど。

ゼミ生からの紹介

学生の主体性を重視した楽しいゼミです。発表する機会が多いので、コミュニケーション能力が身に付きます。先生は面白く、将来ためになることをいろいろ話してくれます